



みんなで つくろう 安心の街 岐阜北地域安全ニュース

回 覧

平成30年5月号
岐阜北地区防犯協会連合会
TEL 295-9475

児童・生徒に対する声かけ事案に注意!

平成30年1～3月における声かけ事案の発生件数は115件で、前年と比べ+9件増加しました。不審者からの声かけ対象は、小学生75件、中学生40件と全件数を占め、その内女子小学生43件、女子中学生35件と多く発生しています。

これからの季節は、例年子どもへの声かけ事案が増加しますので、十分注意しましょう。

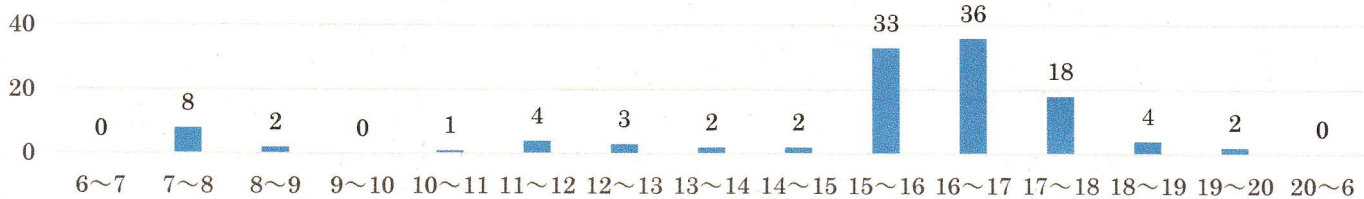
特徴



- 女子小学生、女子中学生に対するものが78件(68%)
- 路上での発生が103件(90%)
- 下校中が64件(約56%)、移動中が26件(約23%)
- 登下校時間帯に95件(約83%)
(午後3時から午後6時の間に87件、午前7時から午前8時までの間に8件)

声かけ事案時間帯別発生状況

(平成30年1月～3月)



二セ電話詐欺に注意

◎ 60歳代を狙った過払い金詐欺に注意

1月25日、岐阜市内の68歳女性が、市役所職員や金融機関職員を名乗る者から、「保険料の払戻し金がある、ATMへ行って欲しい。」などと言われて、無人ATMで指示通りATM操作を行い、約10万円の振込を行う被害にあいました。

犯人は、金融機関のATM振込利用制限を受けない60歳代を狙っています。

- ・犯人高校の卒業生名簿等で60歳代の自宅を狙い、二セ電話を掛けている可能性があります。
- ・同級生や近所の方にも広く広報をよろしくお願いします。

◎ 医者や医療機関を名乗る二セものに注意

3月6日、被害者方に、医者、息子、会社の上司を名乗る男から、「息子が吐血して病院にいる」「財布を盗まれた」「会社で取引先に1300万円を支払わないといけない」と電話が入り、被害者は金融機関で現金300万円を用意して、指示に従い、岐阜市内の駅へ現金を持参して、見知らぬ男に渡して被害にあいました。

犯人は息子の名前を知っています!

- ・犯人は高校の卒業名簿等で息子さんの名前を調べて電話しました。卒業生の名簿が悪用されました。注意してください。



★ 毎月20日は地域安全の日

ケータイ・スマホを使うときに被害にあわないために

1 トラブルを事前にシャットアウト

- 有害な情報の閲覧を制限できるフィルタリングサービスを積極的に利用する
- スマートフォンは携帯電話回線のほかに、高速通信が可能な無線LAN回線でもインターネットに接続できますので、2つの回線それぞれに適切なフィルタリングを設定しましょう

2 家庭のルールをお子様ときめましょう

- ネット上には氏名、顔写真、学校名、年齢、性別など個人情報を書き込まない
- 利用する時間を決め、スマホ依存にさせない
- パスワードは、誕生日など推測されやすいものに設定しない。

インターネットの世界では、ルールやマナーを守って、犯罪の加害者や被害者にならないようにしましょう。



大学生に護身術指導!

4月5日、岐阜女子大学の新生宿泊研修「防犯・交通安全についての講演」において、護身術指導を行いました。学生たちはペアになって、不審者に「腕や手をつかまれた場合」「背後から抱きつかれた場合」を想定して、対処方法確認しました。

まずは日頃の心構えとして、危ない目にあわないために危険な場所・人物には近寄らないこと。それでも「いざ」という時にどう対処すればよいかを考えておくことが大切です。

誰でも被害になるかもしれないという意識を持ちましょう。



二セ電話詐欺の被害を呼びかけ!

年金支給日の4月13日、岐阜信用金庫東鷺山支店において、岐阜北警察署員と岐阜信用金庫職員、北署のキャラクター「ワルサギくん」と共に、来店されたお年寄りなどに対して、社会福祉法人あしたの会、あしたの会家庭学校に製造協力を依頼した、「ハッ!」として被害を「ぼうし」で帽子の形とハートの形のクッキーを、配布するなどして、被害防止を呼びかけました。

